

普及活動

ハスカップバンクでは、技術者を増やすこと、とまこまいスタイルの増殖方法、維持管理方法を確立することをファーストミッションとしました。現在、フィールドを広げ、生物多様性の面から、自生株からの挿し木増殖、種からの増殖を行っています。

今後は、苗の生産、関係苗畑の保存やその活用を行っていきたいと思っています。また、ハスカップの新たな価値を見つけるため、枝を使ったクラフトの提案も行っています。



JR 苫小牧駅前に移植したハスカップ



ハスカップの木の枝を使ったクラフト（菓子楊枝）



勉強会・市民向け講座



増殖したハスカップの挿し木苗